

平成 21 年 3 月 27 日

各 位

東京都渋谷区恵比寿一丁目 19 番 19 号
株式会社オールアバウト
代表取締役社長兼 CEO 江幡 哲也
(コード番号：2454)

問い合わせ先 経営企画部 ジェネラルマネージャー 森田 恭弘
電話 03 - 5447 - 3700

特別損失の発生、繰延税金資産の取り崩し、業績予想の修正 及び役員報酬減額に関するお知らせ

この度、下記のとおり特別損失を計上するとともに、繰延税金資産を取り崩す見通しとなりましたので、その概要をお知らせいたします。

また、かかる特別損失の計上等を踏まえ、平成 20 年 7 月 30 日に発表いたしました平成 21 年 3 月期通期(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)個別業績予想について下記の通り修正し、あわせて役員報酬を減額することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

尚、今期の決算につきましては、平成 21 年 3 月 6 日に子会社である株式会社オールアバウトフィナンシャルサービスの株式を売却したことにより、連結財務諸表を作成しないこととなりましたので、連結業績予想は行いません。

記

1. 特別損失の発生とその内容について

関係会社株式評価損 17百万円

株式会社オールアバウトフィナンシャルサービスの株式に関する減損処理による評価損であります。

関係会社株式売却損 7百万円

株式会社オールアバウトフィナンシャルサービスの株式の売却損であります。

固定資産除却損 20百万円

メディアサービスの一部中止等に伴う固定資産の除却損であります。

固定資産減損損失 167百万円

金融情報誌「あるじゃん」の事業譲受けに伴い計上したのれんの減損による評価損等であります。

2. 繰延税金資産の取り崩しについて

当社は、繰延税金資産について、税効果会計に係る会計基準に従って計上してまいりましたが、当期の業績見通しを踏まえ、将来における回収可能性を慎重に検討した結果、第3四半期において計上してありました繰延税金資産56百万円を取り崩すことにいたしました。

3. 平成21年3月期 通期業績予想の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（1）個別業績予想の修正

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	4,450	130	130	120
今回修正（B）	4,220	90	110	180
増減額（B - A）	230	40	20	300
増減率	5.1%	30.7%	15.3%	
【参考】 前期（平成20年3月）	4,394	246	273	866

（2）修正の理由

売上高につきましては、主力である広告ビジネスにおきまして、注力する編集型広告に加え、新商品の投入を行う等、受注を拡大する計画でありましたが、景況感の悪化により企業の広告出向意欲も鈍化する中、受注額が当初計画を下回る結果となりました。

この結果、売上高予想は、前回予想を230百万円下回る4,220百万円となる見込みとなりました。また、売上高の減少により営業利益も前回予想を40百万円下回る90百万円となる見込みです。同様に、経常利益につきましても前回予想を20百万円下回る110百万円となる見込みです。

また、上記のとおり、特別損失の計上及び繰延税金資産の取り崩しを行うこととなったことから、当初の予想を300百万円下回る当期純損失180百万円となる見込みとなりました。

4. 役員報酬の減額

現況を真摯に受け止め、経営責任を明確にするために、下記のとおり役員報酬の減額を実施いたします。

代表取締役	月額報酬額の30%を減額（12ヶ月間）
その他の取締役	月額報酬額の20%を減額（12ヶ月間）

（注）本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以上